



杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会
2019年 4月 1日発行

4月号 向日市上植野町西小路3-4
No. 98 杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう！ ホームページ：<http://sugi.pupu.jp/>

市議会報告
は2-3面

市民生活に寄添う市政を！



杉谷伸夫・64才
向日市議会議員・無所属
上植野町イトーピア在住

安倍政権の下での「戦後最長の好景気」なるものが、やはり偽装であったことが明るみになりました。「やっぱり！」というものが多くの市民の実感です。この間の日本社会は、大企業は空前の利益を得ながら、一般庶民は低所得・不安定雇用・福祉の削減というトリプルパンチに見舞われ、秋からは更に消費税値上げの追い打ちが待ち構え、大変厳しい状況になっています。

こうした中で困難に直面する市民生活を支えるのが市町村の最も大切な仕事です。安倍政権の悪政の下で、市町村も財源の締め付けで大変厳しい状況ですが、国の言うがままの施策ではなく、市民に寄り添う姿勢こそが、向日市政に求められていると思います。

沖縄の新基地問題ー日本社会の民主主義が問われている

沖縄の新基地建設問題では、安倍政権は県民投票の結果を完全に無視して工事を続行しています。このようなあからさまな民意無視は民主主義国家としてあり得ない事態です。今問われているのは、沖縄ではなく私たちの社会全体の民主主義です。（3月22日・杉谷伸夫）

アベノミクス偽装景気

「好景気」までが偽装されていたのです！
政府は「戦後最長の好景気の可能性」と言いますが、「実感が無い」が78%（2月17日・日本経済新聞世論調査）と、私たちの生活実感とかけ離れています。しかし私たちの実感の方が正しかったのです。景気はずっと前からすでに後退していたことがわかってきました。

経済や賃金の指標の数字が高くなるように、経済統計を変更させることが、安倍政権の成長戦略に位置づけられてきました。政権の意向を忖度して、あるいは露骨な圧力を受けて、公正公平であるべき国家公務員の上層部が、政権の意向に沿うようにデータを書き換えたり、手法を変更したり

催し等のご案内

★4月13日（土）
杉谷さんとともにまちを創る会
午前10時～12時
その後意見交流会も予定しています
場所：杉谷ひろば（上植野町西小路3-4）

と前代未聞の不正を行ってきたことが次々と明るみになっています。統計不正（偽装）では、日本の国際的な信用が失墜する事態に到っています。これらは単なる「公務員の不正」問題ではなく、政権による不当な支配が深く進行しているという深刻な問題です。（杉谷）

連絡先

ご相談はまずお電話を！ TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101
メール peace@fa2.so-net.ne.jp ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>



市の新年度予算に反対

もっと市民生活を支える施策を

2月20日～3月19日まで、向日市議会が開かれ、私は新年度予算に反対しました（下段囲み参照）。議会審議でわかったことをお伝えします。

●子育て支援①：待機児童問題

今年の保育所入所申し込みは、昨年より102人も増え、今年も多数の待機児童が出ました。国の基準で言う「待機児童」は26人に大幅に減りましたが、これは今年から入所選考方式を変更したことによるもので、入所を希望しながら入れなかった実質的な待機児童は87人にのぼります。

来年4月には定員100人の民間保育所が開設予定ですが、国の幼児教育・保育無償化の影響が今になってもわからない状態で、先行き不透明です。

●子育て支援②：小学校の教室・学童保育の増築

北部の児童増加による教室不足の解消へ、4向小で4教室増築、第2・第4学童保育でそれぞれ保育室を増築します。

●国民健康保険：保険料増に歯止めが必要

- ・保険料上限が年93万円→96万円にアップします。
- ・昨年度から国民健康保険財政の大本が京都府に移管され、今年度は向日市が京都府に収める納付金が一人当たり11.3%の大幅増となります。

- ・現在3年間で約17%の保険料値上げ中ですが、来年度以降、また大幅な値上げが危惧されます。

●西向日駅前整備：駅西側の歩道を整備予定

3月に西向日駅西側の駅前広場整備が行われました。今年度は駅西側の歩道を整備予定です。

●市役所本庁舎・市民会館の建て替え

市役所本庁舎は2020年10月頃に完成予定です。市民会館は、2021年度完成・寄贈を受ける予定です。駐車場確保が重要な課題です。

●防災対策：防災マップは今年6月頃に配布予定

- ・ブロック塀等撤去への補助金交付
- ・上植野町J R東側地域の浸水対策事業

●コミュニティ・バス：運行開始へ

北ルートはジャンボタクシー、南ルートは阪急の既存路線バス（77,78系統）の昼間運行休止と引き替えに運行する計画です。秋頃スタートか？

●観光交流センター：イメージが湧かない

J R向日町駅の北側に大型バスの駐車可能な観光交流センターを、今年度中に建設の計画です。建物は2階建て延べ床面積380㎡の小さな施設。「観光だけでなく地域の人々の交流の場に」ということですが???

杉谷伸夫の反対討論要旨

予算には、市役所新庁舎の建設、小学校や学童保育の教室の増設、新民間保育所の建設など、大切な事業予算が組まれており、これらの事業の着実な実施を願います。しかし安倍政治の下で低所得・不安定雇用・福祉削減に見舞われる市民生活を支える内容になっていません。

私は市民生活を支える市の役割として、待機児童を生み出さないことなど子育て支援策と、経済的に困難な世帯を更に苦しめている国民健康保険料の軽減策を重視してきました。

保育所待機児童は実質87人と昨年からは減りましたが、保育士確保のための施策は実施されておらず、保育の無償化の影響を考えると先

行きは厳しいといえます。

京都府がこの秋から子育て支援医療費助成の拡充を行う財源を使い、中学卒業までの拡充を行うべきであり、実施しないのは疑問です。

国民健康保険は、今年度京都府に財政が統合された結果、向日市の国民健康保険会計からの納付金が大幅に上昇しました。市民の保険料はこの3年にわたって大幅に値上げされましたが、これでは来年度以降も更に大幅値上げが危惧されます。困難な世帯への救済策が必要です。

個別課題については、①市役所新庁舎は、東向日別館と2つに分かれているデメリットができるだけ解消されるよう求めます。②コミュニティ・バスを走らせる代わりに路線バスがなくなるとは本末転倒です。中途半端でなく、覚悟を持って進めてほしい。③西向日駅西口前と歩道の整備が進むよう、大いに期待します。

杉谷伸夫の

活 動 報 告

議会一般質問の報告

1 市長は毎議会、事業の進捗報告を

問 向日市では、市の事業の進捗について市長から毎議会に特段の報告はなく、議員が質問して初めて報告されることが多い。今後、毎議会の初日に「市長報告」を行ない、説明するよう求める。

答 議会の総意として進捗状況の報告を毎議会の初日に行うようにということなら、応える所存である。

⇒ 議会の総意で要求しなくても、市長の判断ですぐにでも実施できること。議会での報告は、市民に対する公式の報告であり重要だ！

市のプロジェクト事業の進捗状況

市役所新庁舎

設計・施工一括発注方式で、3月末に三井住友に発注。2020年10月頃完成の予定。発注価格は、庁舎・外構の設計・建設、現庁舎の解体等合わせて19億9800万円

JR向日町駅の駅舎橋上化、駅ビル等

駅舎橋上化はJR西日本と協議中、駅ビル等は事業主体であるJR西日本等4社がまちづくり協議会を設立し検討中。具体的内容不明。

JR東側の森本東部地区開発

森本東部地区まちづくり協議会と日本電産(株)が、昨年12月の住民説明会を経て地区計画案を作成。今後都市計画決定を図る予定。

旧市民会館解体後の跡地活用

向日消防署の建て替え用地として活用予定。

2 救護施設問題に向日市行政は関わるべきだ

問 救護施設の建設について、京都市と事業者による住民説明会が2回行われたが、住民の疑問は払拭されていない。これは京都市・事業者と向日市民の間の問題だけでなく、向日市自らが関わらなければならない問題ではないか？

答 今回の救護施設は、現行の施設が抱える課題の解決を図るため京都市が整備するものであり、適法に手続きを進めているので、向日市が意見することは難しい。

住民説明会等で住民の方が感じている不安や疑問が解消されていない状況であり、引き続き京都市が十分に説明を尽くすことが重要と認識する。引き続き丁寧な説明を行うよう求める。市民の声や疑問は受け止め伝える。

⇒ 京都市の責任と役割が第一だが向日市の役割は？京都市に伝えることだけでないはず。

3 古紙類の集団回収で、ごみ削減を！

向日市のごみの収集・処理の費用は、年間およそ10億円。努力すれば費用の削減が可能です。

問 京都府内の他市は、町内会体などによる古紙類の集団回収に補助金を出している。①回収率をアップさせ、②地域団体の活性化に繋げるため、向日市でも実施すべきではないか？



答 ごみ減量化に有効な施策だと考える。自治会や町内会へ加入される方が増加するような仕組み作りなど、向日市にあった制度を調査している。

問 ごみ減量を進めるため、収集したごみの処理を行っている乙訓環境衛生組合の各市町分担金を、現在の人口比例でなくごみ量比例に変えるべきではないか？

答 京都府内の他のごみ処理の組合はすべて市町分担金をごみ量比例を基本にしており、この方法はごみ減量に有効であると考えます。

福島原発事故 8 年

安野 洋子

今年で8周年を迎える東日本大震災の日が近づいてきた3月3日、私は女性の物理研究者で、東京電力福島原発刑事訴訟に関わる人の講演を聞いた。最近、水泳のホープ池江璃花子さんが白血病を公表し話題となったが、彼女の病気は福島原発事故と繋がっているという。彼女は江戸川区に住み、そこで小さい頃から水泳をしていたが、江戸川区の水は荒川・利根川水系から引かれた金町浄水場経由だが、原発事故により水源である山が汚染していた。事故当時その地区では各家庭にペットボトルの水が配給されたという。その場所で長時間泳いでいた彼女に影響が無いはずはないと水の汚染が体に与える影響の大きさを強調された。

水の汚染のおそろしさを知り、私の体験も話してみた。私の孫がアメリカのペンシルベニアとピッツバーグに3年半住んだが、日本に帰って2年目に15歳でガンを発病し、17歳で死んでしまったこと、ペンシルベニアの中の川にスリーマイル島があったこと、それに孫の親の前任者の子どもも15歳で発病し20歳で亡くなったことを話



3/10バイバイ原発京都集会で訴える原発事故避難者

したら、スリーマイル島の原発事故の水汚染と関係があるとはっきり言われた。

3月11日、8周年の日は「福島は語る」の映画を観た。土井敏邦監督の映画は、以前「飯館村」を観ていたが、その何倍もの迫力があつた。8年間に150人の人々から聞き出した「心の叫び」を3時間、8章にまとめ、えぐり出していた。原発の罪は深い。こんな事故を経験しながら、まだ原発を進めようとする人々に観せたいものだ。大惨事からの復興をと呼びかけを発出した東京オリンピックであるが、あの汚染水タンクの群れ、汚染土の袋の山、どこが復興かと思ってしまう。原発事故による放射能汚染で故郷を追われ、生業を失い、家族離散を強いられ、将来への希望を奪われた被災者が十数万人も居ることを、我々は忘れてはならないと思う。

沖縄・新基地問題

新基地は天下の愚策 工事をやめよ!

3/16 沖縄県民大会に1万人



新基地建設のための埋立の賛否を問う沖縄県民投票は、前回の衆院選挙を上回る投票率で、「反対」票は予想を上回る72%、43万票でした。この結果を受けても安倍政権は埋立を続けていますが、民主主義に反すると共に天下の愚策です。

①国民の税金約3兆円を浪費

基地建設には沖縄県の試算では2.5兆円以上必要で、更に地盤改良など追加が確実です。全国民が一人2.5万円、4人家族で10万円の負担です。

②超軟弱地盤と活断層—完成のメド無し

基地建設予定の大浦湾が超軟弱地盤であり、このままでは基地建設できないことを、政府は

国会でようやく認めました。世界に前例のない地盤改良工事が必要で完成のメドはありません。

③普天間基地はそのまま

極めつけは、たとえ辺野古の新基地ができて米軍普天間基地は返還されないかもしれませんが。稲田元防衛相が国会で答弁しています。普天間は2700mの滑走路がありますが、辺野古新基地は1200mしかないので、返還の条件として代替の滑走路を米軍が要求しているからです。

新基地計画から20年以上が経ち、世界情勢は大きく変わりました。古びた計画に更に何十年もかける愚策は早く捨て去るべきです。(杉谷)